

# 福島空港公園

かわら版 Vol.1

福島空港公園のあり方を話し合っています。

(検討委員会やワークショップを開催)

## 公園の概要

福島空港公園は、福島空港に隣接する広域公園で、平成5年に開園して以来、広く県民の皆様にご利用いただいている都市公園です。

### ①エアフロントエリア

日本庭園、花木園、サクラの広場などが整備されています。

### ②緑のスポーツエリア

多目的運動広場、テニスコートなどが整備されています。

### ③地球科学エリア

お花見広場、野外活動広場などが整備されています。

## 福島空港公園位置図



(①エアフロントエリアのサクラの広場)



(②緑のスポーツエリアの多目的運動広場)



(③地球科学エリアのバーベキュー施設)

## 公園計画見直しの背景

近年の社会情勢やレクリエーション需要が大きく変化し、平成6年度に策定した計画の見直しが必要となりました。

このため、昨年1月から、学識経験者や地元代表者の方々に、検討委員会やワークショップを開催し、新しい公園計画の策定に向けた話し合いを行っています。



(平成22年度検討委員会の様子)

### 《福島空港公園基本計画検討委員会およびワークショップの概要》

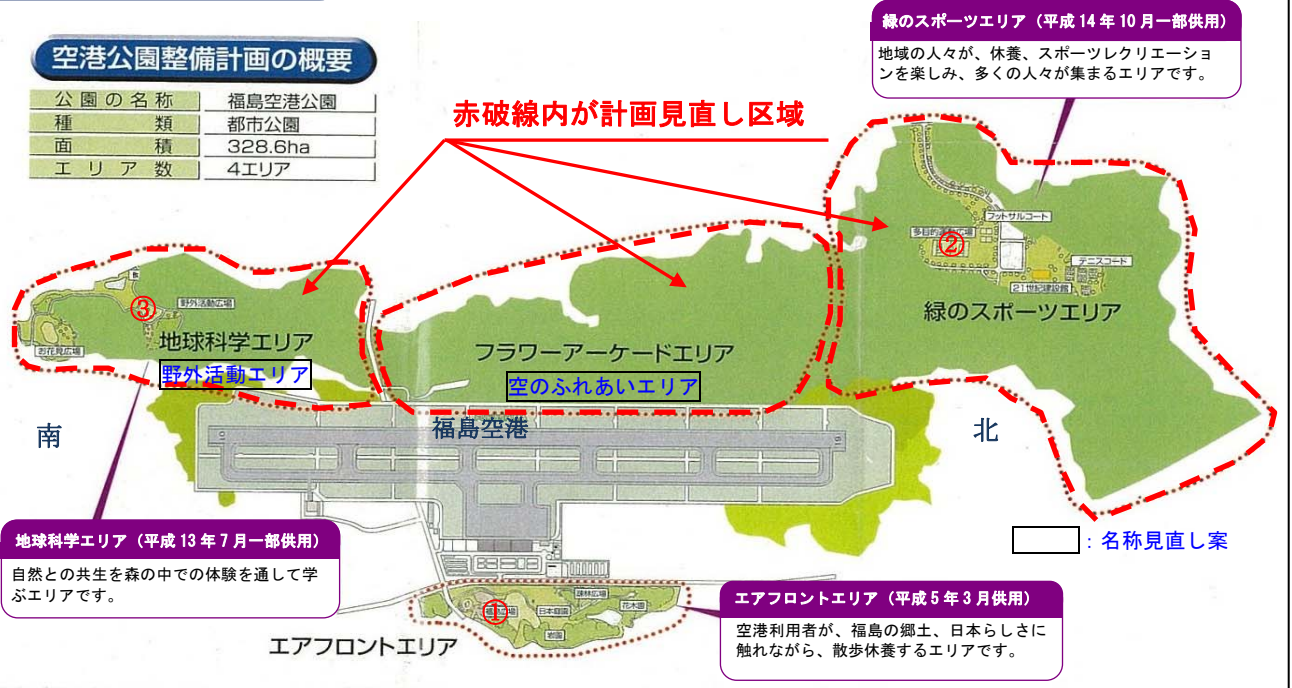
| 検討委員会  | ワークショップ   |
|--|---|
| <p><b>【構成メンバー】</b><br/>学識経験者、行政関係者、<br/>各種団体代表者等 13名</p> <p><b>【役割】</b><br/>ワークショップの提案を踏まえて検討し、最終的に基本計画見直しにおける提言を県に行う。</p> <p><b>【開催状況】</b><br/>平成21年度に2回、平成22年度に3回開催予定。</p> | <p><b>【構成メンバー】</b><br/>地元区長、各種団体代表者等 14名</p> <p><b>【役割】</b><br/>利用者の立場から基本計画の見直しに関する意見をまとめ、検討委員会へ提案する。</p> <p><b>【開催状況】</b><br/>平成21年度に3回、平成22年度2回開催。<br/>(1月末までに開催済み。)</p> |

← 提案

## 福島空港公園 平面図

### 空港公園整備計画の概要

|       |         |
|-------|---------|
| 公園の名称 | 福島空港公園  |
| 種類    | 都市公園    |
| 面積    | 328.6ha |
| エリア数  | 4エリア    |



緑のスポーツエリア（平成14年10月一部供用）  
 地域の人々が、休養、スポーツレクリエーションを楽しみ、多くの人々が集まるエリアです。

赤破線内が計画見直し区域

地球科学エリア（平成13年7月一部供用）  
 自然との共生を森の中での体験を通して学ぶエリアです。

エアフロントエリア（平成5年3月供用）  
 空港利用者が、福島の郷土、日本らしさに触れながら、散歩休養するエリアです。

名称見直し案

## 検討委員会・ワークショップで出された主な意見

### 【施設計画について】

- ・陸上競技場は是非、整備する必要がある。また、起伏のある地形を活かしたクロスカントリーを整備して、陸上競技場と一体的な利用を考える必要がある。
- ・フラワーアーケードエリアと地球科学エリアを結ぶ幹線の整備が必要。
- ・環境学習の場として里山や自然を活かした整備が必要。
- ・フラワーアーケードエリアの斜面は、展望場所として整備が望ましい。
- ・植樹したコブシを活かした整備が必要である。

など。

### 【ソフト対策等について】

- ・公園の防犯対策もしっかり考える必要がある。
- ・樹名板を取り付けて、木の名前を覚えてもらうなど、公園利用が楽しくなるような取組が必要である。
- ・公園の目玉づくりと共にイベント情報などを工夫して発信する必要がある。
- ・「訪れたい！」と思わせるような施設のネーミングにすべきである。



（第3回検討委員会の様子）



（第4回ワークショップの様子）

など。

## 検討委員会・ワークショップのスケジュール

ワークショップは、これまでに5回開催し、平成23年1月18日（火）に終了しました。

検討委員会は、2月末に最後の委員会を開催し、最終的に新しい基本計画に対する提言書を取りまとめる予定です。

（お問い合わせ）

福島県 福島空港事務所 建設課

〒963-6304 石川郡玉川村大字北須釜字はばき田 21 番地

TEL：0247-57-1111(代) FAX：0247-57-1257